

令和元年12月議会 市長提案説明

先ほどは、平成30年度各会計の決算を御認定いただきまして厚くお礼を申し上げます。

近年、特に自然災害が頻発する中、10月には、台風19号をはじめとする風水害により、東日本を中心に大きな被害が生じました。

これまでの経験則だけでは、想定し得ない災害が続く中、被災された皆様には、心よりお見舞いを申し上げます。

本市においても、平成30年7月豪雨災害からの復旧・復興を速やかに成し遂げるべく、職員一丸となって日々取り組んでいるところでございます。

こうした状況ではございますが、去る11月7日には、しまなみ海道サイクリングロードが、第1次「ナショナルサイクルルート」の指定を受けました。

このルートは、自転車と観光資源を連携させたサイクルツーリズムの推進を目的としており、第1次の指定では、全国で3つのルートが指定を受けたものでございます。

市民の皆様や、今治市をはじめとする関係者がともに手を取り、歩んできたサイクリングのまちづくりが評価されたものでございます。

また、11月23日には尾道港開港850年を記念した講演会を開催し、市議会議員の皆様、市民の皆様とともに記念すべき年を祝うことができましたことは、誠に喜ばしく、心から厚くお礼を申し上げます。

今年も残すところ1か月となりましたが、国政においては、次年度の予算編成作業が大詰めを迎える中、災害からの復旧・復興経費や、国土強靱化、消費税率改定に伴う経済対策など補正予算の編成も予定されているところでございます。

本市といたしましても情報収集に努めながら、補正予算の編成など適切に対応してまいりたいと考えております。

次に、本庁舎の整備についてでございますが、工事については、概ね完了し、現在、引渡しに向けて最終調整を行っている状況でございます。

来年1月6日の開庁に際しましては、尾道のシンボリック的存在となるよう鋭意準備を進めているところでございます。

それでは、補正予算案をはじめ、諸案件を提案するに当たりまして、総合的な説明を申し上げます。

まず、一般会計の補正予算案についてでございますが、平成30年度決算を受けての繰越金の追加や、次年度の事務処理体制を見通した関係経費の追加、年度後半に向けた事業費の増減調整が主な内容でございます。

総務費関係では、前年度決算剰余金を財源とした財政調整基金への積立金のほか、マイナンバーカードの取得推進に向けた事務費、交通安全施設整備費などの追加をお願いしております。

民生費関係では、幼児教育・保育無償化に伴う施設利用費等の増減調整や、保育現場における事務処理効率化に向けた保育業務支援システム導入に伴う経費などの追加をお願いしております。

土木費関係では、道路・排水路の維持補修費や市営住宅に係る物件移転補償の追加、福地町におけるオノ原川改良について、事業年度変更に伴う債務負担行為の設定と合わせた工事請負費の減額などをお願いしております。

教育費関係では、幼児教育・保育無償化に伴う幼稚園の施設等利用費負担金、向島町の吉原家住宅の文化財保存修理補助金などの追加をお願いしております。

平成30年7月豪雨災害関連では、災害廃棄物等の撤去に係る委託料や農林水産施設、公共土木施設の各災害復旧経費の追加をお願いしております。

これらのほか、母子保健情報連携システム改修に係る委託料、因島の奥山ダム長寿命化に係る県工事負担金などの追加をお願いしております。

財源といたしましては、地方特例交付金、分担金及び負担金の追加や、幼児教育・保育無償化などに関連した国庫支出金、県支出金の増減調整、寄附金、前年度繰越金、市債の追加、繰入金の増減調整をお願いしているところでございます。

なお、繰越明許費につきましては、4件の追加を、債務負担行為につきましては、5件の追加を、また、地方債については、1件の追加と2件の変更をお願いしております。

次に、特別会計でございますが、港湾事業、国民健康保険事業及び介護保険事業におきましては、前年度剰余金の確定に伴う調整などをお願いしております。

農業集落排水事業では、下水処理施設内における汚泥の引き抜きに係る手数料の追加をお願いしております。

渡船事業では、船舶の定期検査による修繕料の追加をお願いしております。

このほか、新市建設計画の計画期間を15年から20年に改める「新市建設計画の変更について」や、(仮称)生口体育館建設工事に係る「工事請負契約の締結について」、「公の施設の指定管理者の指定について」の議案などのご審議をお願いしております。

また、本日追加で送付いたしました、職員給与条例等の改正案及び、補正予算案なども併せて提案しております。

詳細につきましては、それぞれ担当部長から説明させていただきますので、よろしくご審議の上、議決いただきますようお願いを申し上げます。総体的な説明とさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

※本文は、口述筆記ではありませんので、表現などについて、実際の説明と若干異なることがあります。